

八菅山・尾山耕地・中津川周辺の生きものたち

生きものたちはどんな餌を食べて育ち、どこで卵を産むのでしょうか。

トンボ：2001年頃から今日までの記録をたどると、約40種のトンボがさまざまな環境を選んでいきます。

流水環境（ツルヨシのある川・沢・水路・水田の細流）

止水環境（水田・休耕田などの湿地・木立に囲まれた池・開放的な池）

休耕田・水田



モートナイトトンボ：オス



6月末、稲や草に産卵するメス



アジアイトトンボ：オス



休耕田に多いハラピロトンボ：オス



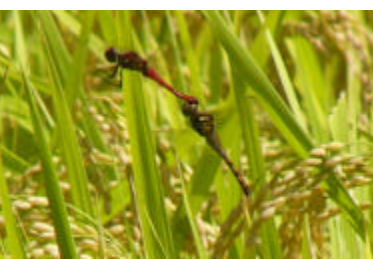
ノシメトンボ：水田にて連結産卵



コノシメトンボ：泥に産卵



秋、ナツアカネ：交尾



稲穂の上を飛びながら連結産卵



ミヤマアカネ：水田の取水口付近の流れで連結産卵



カトリアンマ：秋 湿った土に産卵



ムタタアカネ：オス



カトリアンマ：秋 湿った土に産卵



中央水路と水田



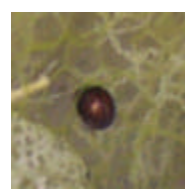
コガタノミズアブ



ギンイチモンジセセリ



・卵を乗せたコオイムシ



タマガムシ



マルミズムシ(約2mm)



左：キクヅキコモリグモ(ツマグロヨコバイなど稲害虫の天敵)



右：小さいヘイケボタルは水田に。ゲンジボタルは流水に。

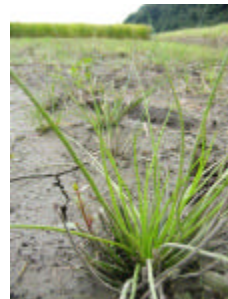
湿地の植物もたくさん見られます



ツリフネソウ



ミソソバ



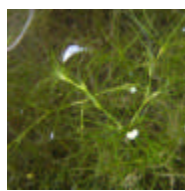
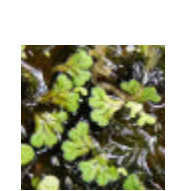
ミズシラ



タコノアシ



コウライイチイゴケ・イチョウウキゴケ・イトトリゲモ



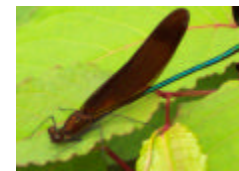
山側の水路ドジョウ、ヤゴ、カエル、コオイムシなど



水路で産卵するオニヤンマ



オジロサナエ



ミヤマカワトンボ



カワトンボ

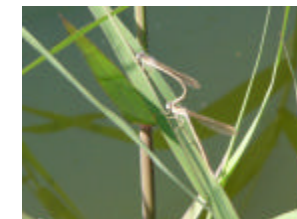


イモリ



ミルンヤンマ

休耕田の池 カエル・ヤゴ・アメリカザリガニなど



オツネントンボ



ギンヤンマ



ショウジョウトンボ



八菅山・池

ガガンボを捕食するシオヤトンボ



畦にアライグマらしき足跡。カエルを食べているかもしれません。アメリカザリガニと共に生態系への影響が心配です。

つながる命



ヤゴや水面に落下した昆虫を捕食：コオイムシ(幼虫)



水面に落ちた昆虫を捕食するイトアメンボ



コガネグモ



イナゴを捕らえたナガコガネグモ



シオカラトンボやカマキリがコノシメトンボを捕食



左：親からの餌(羽化したトンボなど)を待つ子ツバメ



右：水路や水田でカエルを食べるヤマカガシ